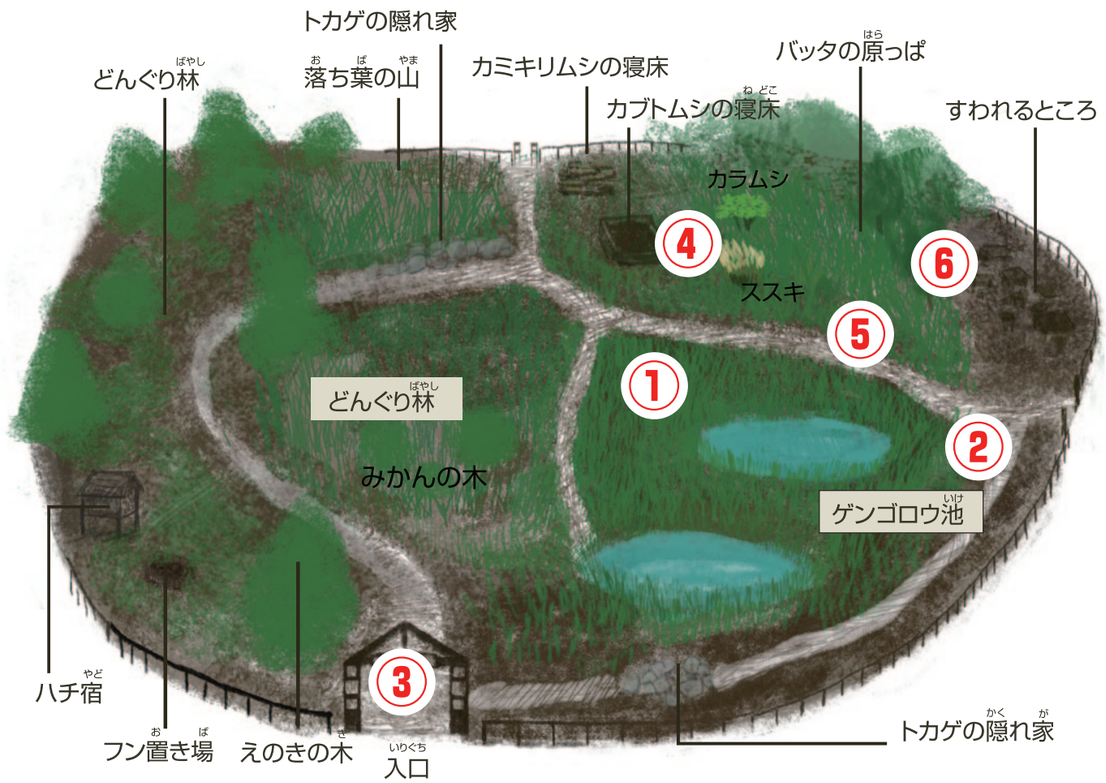
今週の いきもの広場

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さなしかけがたくさんあります。毎日暑いですが、虫たちは元気に暮らしています。日々少しずついきものたちの様子も変わって来ています。



① 中央部を開放しました

広場中央部を開放し、はびこっていたチカラシバも刈り取りました。一部は、バッタを増やすため、囲ってあります。

② クサギカメムシの一齢幼虫と卵

羽化したての幼虫のようです。クサギの名の通り、カメムシの中では、かなりにおいが強烈です。

③ アブラゼミの抜け殻

セミの羽化は、日没後、暗くなってから始まります。関東地方では、8月上旬によく見られます。

④ ショウリョウバッタ

メスのショウリョウバッタは体長 8-9 ㎝と日本に生息するバッタの中で最大の大きさですが、オスは小さく、体長 5 ㎝ほどしかありません。

⑥ キタキチョウの卵

小さい卵を一生懸命産みつけていました。今日は普段よりたくさん飛び回っていた気がします。無事に孵化するか要観察です。

⑤ カナヘビの卵?

チカラシバの根本に発見しました。孵化を目指して、「身近ないきもの展」で展示しています。

危険な虫に注意!!

園内には、危険な生き物も暮らしています。こちらは、チャドクガの幼虫。また小さいですが、毛にさわるとかぶれてしまいます。注意しましょう。

いきもの広場　毎週日曜日　11:00～12:00　＊開催時間外はお入りいただけません。

2015.8.16